

シンボル① (セトウチサンショウウオ)



生息場所 丘陵地から低山の林床

特徴 尾は長く、上下縁には通常黄色く縁どられることが多い。

セトウチサンショウウオの生息地

※ 希少種の生息情報であるため非開示



イノシシ除けのために防護柵を設置

シンボル②（ジャコウアゲハ）



分布場所 本州、四国、九州などに分布

特 徴 雄は黒色、雌は灰褐色であり、ともに体に赤班がある。

雄は独特のじゃ香臭を発する。



ウマノスズクサ



ジャコウアゲハの幼虫はウマノスズクサを食草としており、毒素を取り込みながら成虫となる。

シンボル③ (ニホンミツバチ)



分布場所 本州、四国、九州
などに分布

特 徴 狭い入り口と閉鎖
空間に巣を作る。

生きもの調査



用水路の生物調査



レンゲ畑で昆虫調査



生態系調査
(池干しと併せて実施)